

東京都立若葉総合高等学校 平成29年度 教科:「家庭科」科目:「家庭基礎」 年間授業計画

教科:家庭科 科目:家庭基礎 単位数:2単位

対象学年組:(第1学年A組~F組)

教科担当者:(白川:A,B,C,D,E)(戸館:F)

使用教科書:(新家庭基礎(教育図書))

使用教材:(2017 生活学Navi(実教出版))

	指導内容	科目「家庭基礎」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	第5章 衣生活 衣服の機能・人の一生と衣服 衣服材料の種類	○保健衛生上の機能・社会生活上の機能とは何か理解する。 ○T.P.O.を意識した衣服の着用について考察する。 ○衣服材料の種類と用途について知る。	思・知・関 観察・ワークシート	4
5月	衣服材料の性能 衣服の購入と選択 衣服の手入れ 衣服の保管	○衣服材料を実験により識別する。 ○取扱い絵表示の記号の意味を知る。 ○衣服の安全性について理解を深める。 ○JIS表示と新JIS表示について理解する。 ○汚れの落ちる仕組みを知る。 ○洗剤の種類と用途と特徴を知る。	思・知・関・技 観察・ワークシート	6
6月	衣服と環境 第6章 住生活 住まいの役割 住まいと環境 将来の家の設計	○衣服と環境との関わりについて考察する。 ○住まいの役割について考察する。 ○快適な住まいについて、理解を深める。 ○20年後の住まいの設計をする。	思・知・関・技 観察・ワークシート	8
7月	1学期末考査 一人暮らしの部屋探し	○1学期の内容(衣生活・住生活)のまとめを行う。 ○一人暮らしをする際の部屋探しに必要な条件を理解する。	思・知・関・技 観察・ワークシート	2
9月	第7章 消費生活・環境 消費生活について 家庭経済について 第4章 食生活 食文化の継承 現代の食生活の課題	○契約と消費生活について理解する。 ○消費者問題の現状と課題について考察する。 ○家計の仕組みと計画的管理について考察する。 ○行事食などについて理解を深める。 ○食生活の現状について理解し、今後の課題について考察する。	思・知・関 観察・ワークシート	5

	指導内容	科目「家庭基礎」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
10月	栄養素について 調理方法について 第1回調理実習	○5大栄養素の働きについて知り、日常生活に活用する。 ○調理の基本について知識と技術を身に付ける。 ○第1回調理実習を実施し、1食分の献立作成と片付け、栄養計算を行う。	思・知・関・技 観察・ワークシート	7
11月	食事摂取基準について 食品群別摂取量のめやすについて 第2回調理実習 食品の選択	○自分の食事摂取基準・食品群別摂取量のめやすを知り、日常生活に活用する。 ○第2回調理実習を実施し、1食分の献立作成と片付け、栄養計算を行う。 ○食品の表示について知り、適切な食品が選択できる。	思・知・関・技 観察・ワークシート	9
12月	2学期末考査 食品の安全性について	○2学期の内容（消費生活・食生活）のまとめを行う。 ○食品添加物・食中毒等について知り、食品の安全性について考察する。	思・知・関 観察・ワークシート	4
1月	第2章 保育 子どもの成長を見つめる 発育と発達について	○子どもの誕生について知る。 ○子どもの成長について理解を深める。 ○発育と発達について考察する。	思・知・関 観察・ワークシート	6
2月	親の役割について 生活習慣について 子どもの健康と安全を守る 子どもと遊びの関わりについて	○親の役割と社会の関わりについて理解する。 ○生活習慣の獲得について考える。 ○子どもに多い病気とその対処法を知る。 ○子どもに多い事故とその予防法を知る。 ○子どもの発達における遊びの重要性について理解する。	思・知・関 観察・ワークシート	7
3月	学年末考査 子育ての現状と課題	○3学期の内容（保育）のまとめを行う。 ○子育ての現状を理解し、今後の課題について考察する。	思・知・関 観察・ワークシート	3